

天然アユがわきたつ川へ！

物のべがわ かわ 物部川ってどんな川？

かみし しらがやま かみし こうなんし なんこくし しとお とさわん
香美市の白髪山をみなもとに香美市、香南市、南国市の3つの市を通過して土佐湾へ
なが こなが かわ
と流れ込む長さ71キロメートルの川です。

物のべがわ みず ふる おも のうぎょう りょう
物部川の水は古くから主に農業に利用され、
すいろ とお た はたけつか
せきや水路を通過して田んぼや畑で使われて
物のべがわ でんき つく
います。物部川にあるダムで電気を作るのに
つか
も使われています。

物のべがわ むかし いま
物部川は、昔から今までさまざまなかたちで
わたしたちのくらしをささえつづ
つづけてくれています。



物のべがわ こま 物部川で困っていること

- もり てい ひとへ は た き
森の手入れをする人が減ったり、シカに葉っぱなどを食べられて木が枯れてしまうことで、
もり あ みず ちから お
森が荒れてしまい、水をたくわえる力が落ちてきています。
- あめ ふ かわ みずへ なが とぎ
雨があまり降らなくて川の水が減ったときには、流れが途切れてしまって、アユなど
い かわ じゆう い
の生きものが川を自由に行ったりきたりできなくなってしまうことがあります。
- おおあめ やま みず なんしゅうかん なが
大雨で山がくずれたりすると、にごった水が何週間も流れてしまいます。
- じぶん たいせつ かわ きも ものべがわ ひと
自分たちの大切な川という気持ちがなくなり、物部川にゴミをすてる人もいます。